

令和4年度水道事業会計決算の概要

長浜水道企業団

1 業務の状況

市街地では宅地造成等により給水件数が増加していますが、長浜市北部を中心に給水人口が減少しています。また、新型コロナウイルスの5類への移行により経済が活性化したことから、業務用の使用水量が若干回復する一方で、家庭内での使用水量が減少し、一般用と業務用を合わせると、使用水量は若干の減少となっています。地域ごとでは、企業団水道事業では横ばいですが、その他の地域では減少しています。また、企業団水道事業以外の区域では漏水が多発し、有収率が低くなっています。

区域	令和4年度	令和3年度	増減(率)
企業団	31,215 件	31,068 件	147 件 (0.5 %)
びわ	2,438 件	2,446 件	△ 8 件 (△ 0.3 %)
浅井	4,786 件	4,807 件	△ 21 件 (△ 0.4 %)
湖北	2,946 件	2,937 件	9 件 (0.3 %)
高月	3,750 件	3,729 件	21 件 (0.6 %)
木之本	2,133 件	2,143 件	△ 10 件 (△ 0.5 %)
余呉 木之本	1,653 件	1,675 件	△ 22 件 (△ 1.3 %)
西浅井	1,588 件	1,594 件	△ 6 件 (△ 0.4 %)
計	50,509 件	50,399 件	110 件 (0.2 %)

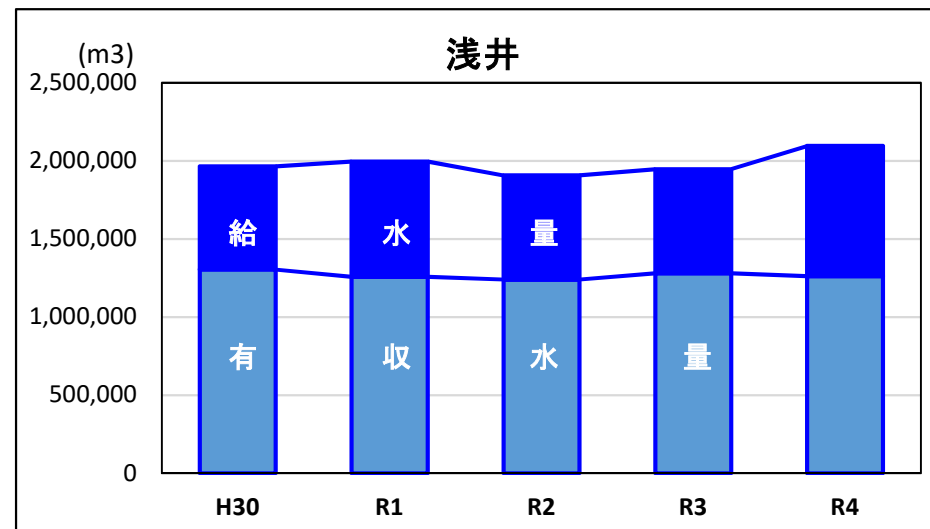
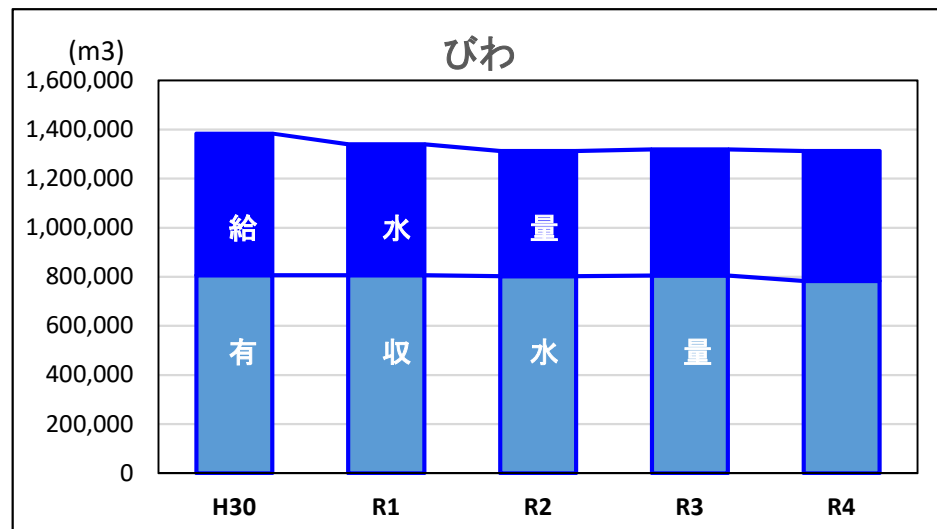
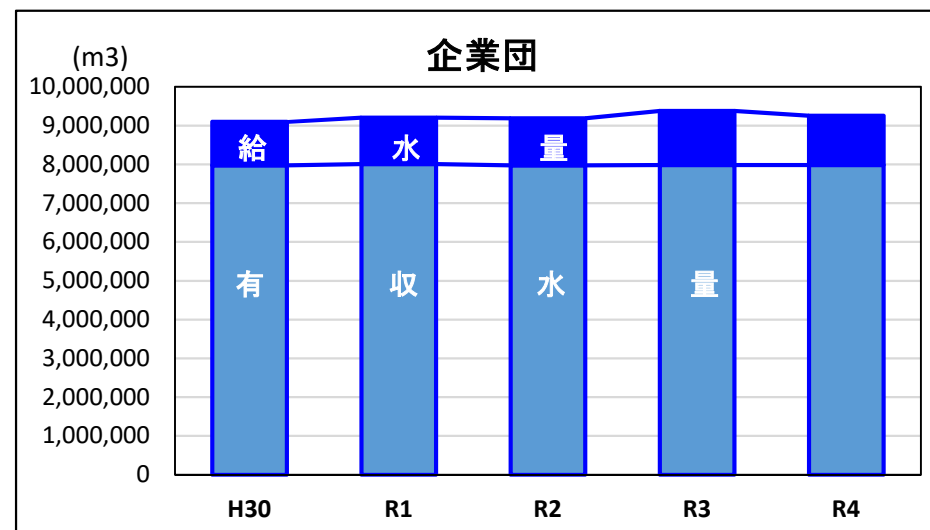
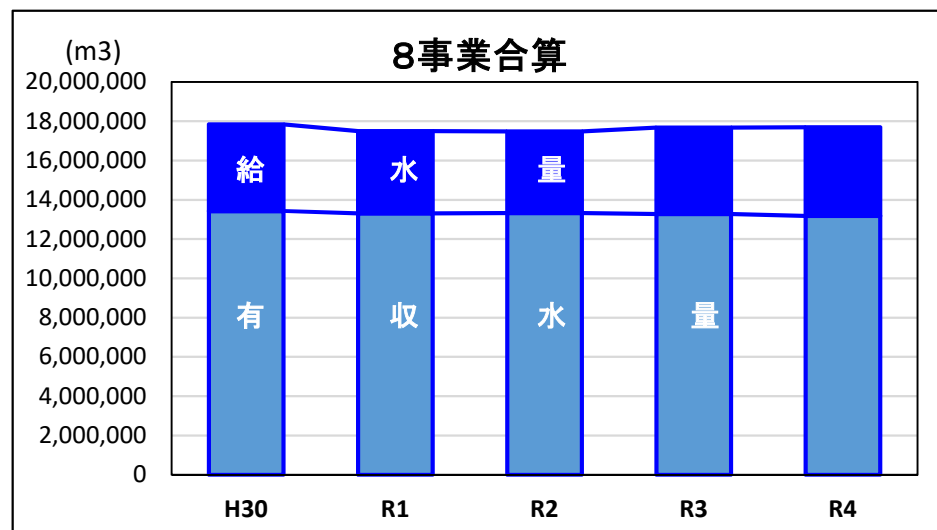
区域	令和4年度	令和3年度	増減(率)
企業団	74,999 人	75,151 人	△ 152 人 (△ 0.2 %)
びわ	6,297 人	6,391 人	△ 94 人 (△ 1.5 %)
浅井	12,392 人	12,564 人	△ 172 人 (△ 1.4 %)
湖北	7,882 人	8,009 人	△ 127 人 (△ 1.6 %)
高月	10,156 人	10,286 人	△ 130 人 (△ 1.3 %)
木之本	4,915 人	5,016 人	△ 101 人 (△ 2.0 %)
余呉木 之本	3,167 人	3,266 人	△ 99 人 (△ 3.0 %)
西浅井	3,520 人	3,614 人	△ 94 人 (△ 2.6 %)
計	123,328 人	124,297 人	△ 969 人 (△ 0.8 %)

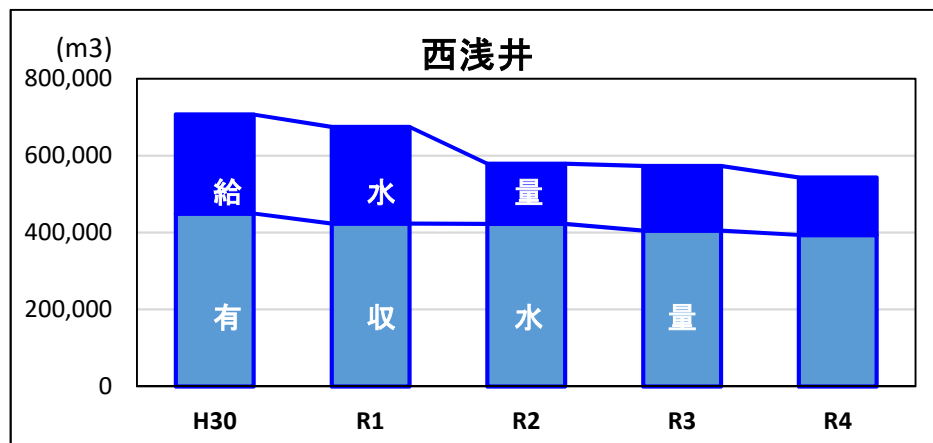
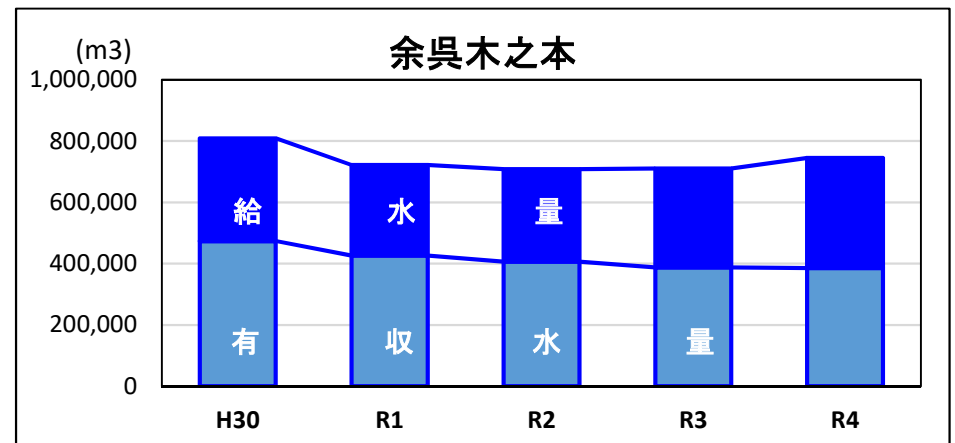
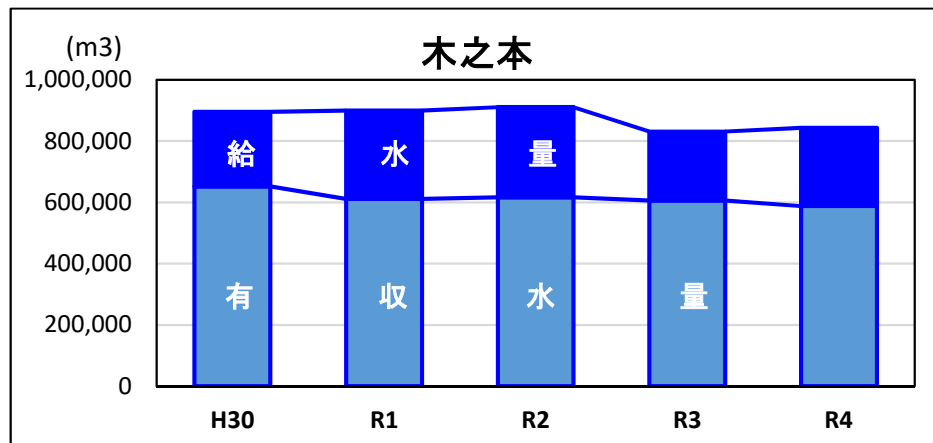
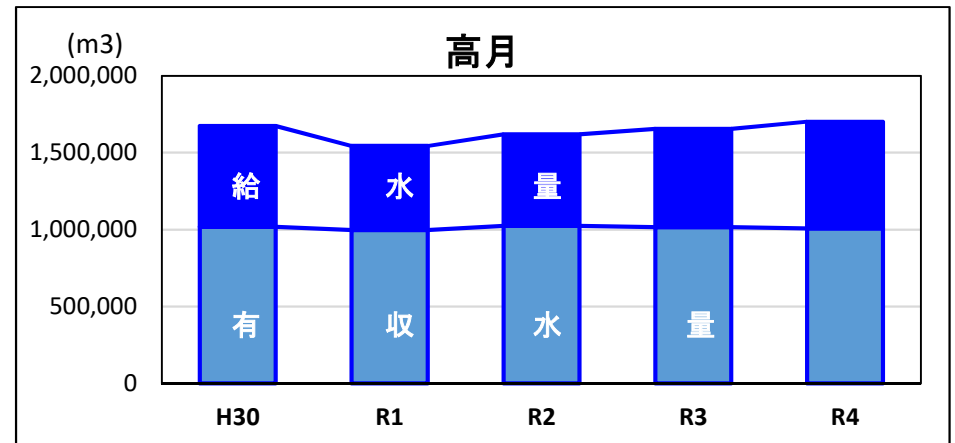
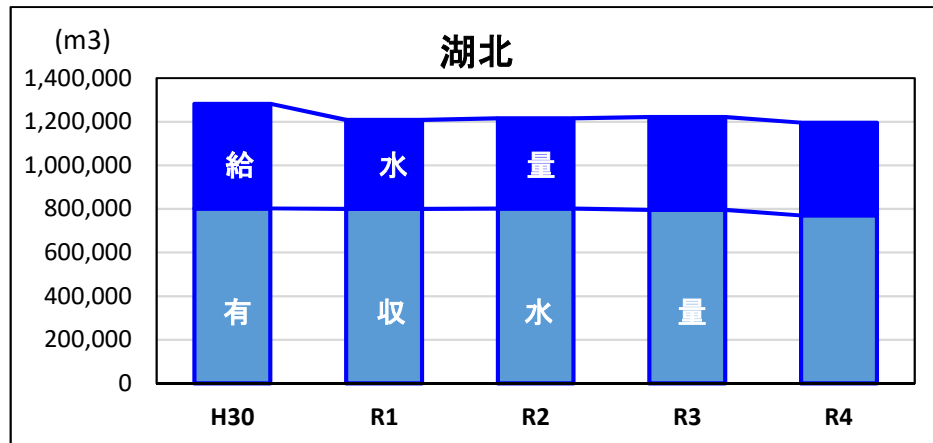
項目	区域	令和4年度	令和3年度	増減(率)	
年間給水量	企業団	9,254,569 m3	9,377,936 m3	△ 123,367 m3	(△ 1.3 %)
	びわ	1,278,516 m3	1,318,331 m3	△ 39,815 m3	(△ 3.0 %)
	浅井	2,095,739 m3	1,989,916 m3	105,823 m3	(5.3 %)
	湖北	1,196,045 m3	1,221,463 m3	△ 25,418 m3	(△ 2.1 %)
	高月	1,701,236 m3	1,654,855 m3	46,381 m3	(2.8 %)
	木之本	843,761 m3	831,207 m3	12,554 m3	(1.5 %)
	余呉木之本	745,039 m3	710,404 m3	34,635 m3	(4.9 %)
	西浅井	543,088 m3	572,942 m3	△ 29,854 m3	(△ 5.2 %)
	計	17,657,993 m3	17,677,054 m3	△ 19,061 m3	(△ 0.1 %)
年間有収水量	企業団	7,985,661 m3	7,979,656 m3	6,005 m3	(0.1 %)
	びわ	783,268 m3	805,788 m3	△ 22,520 m3	(△ 2.8 %)
	浅井	1,260,943 m3	1,277,250 m3	△ 16,307 m3	(△ 1.3 %)
	湖北	770,493 m3	795,566 m3	△ 25,073 m3	(△ 3.2 %)
	高月	1,007,774 m3	1,016,474 m3	△ 8,700 m3	(△ 0.9 %)
	木之本	587,821 m3	606,289 m3	△ 18,468 m3	(△ 3.0 %)
	余呉木之本	385,334 m3	388,047 m3	△ 2,713 m3	(△ 0.7 %)
	西浅井	393,748 m3	404,721 m3	△ 10,973 m3	(△ 2.7 %)
	計	13,175,042 m3	13,273,791 m3	△ 98,749 m3	(△ 0.7 %)
有収率	企業団	86.3 %	85.1 %	1.2 P	
	びわ	61.3 %	61.1 %	0.2 P	
	浅井	60.2 %	64.2 %	△ 4.0 P	
	湖北	64.4 %	65.1 %	△ 0.7 P	
	高月	59.2 %	61.4 %	△ 2.2 P	
	木之本	69.7 %	72.9 %	△ 3.2 P	
	余呉木之本	51.7 %	54.6 %	△ 2.9 P	
	西浅井	72.5 %	70.6 %	1.9 P	
	計	74.6 %	75.1 %	△ 0.5 P	

※有収率＝年間有収水量÷年間給水量

※給水量と有収水量の差が、漏水や火災の消火用水です。

給水量・有収水量の推移





2

収益的収支の状況

収入では、水道料金が昨年度より0.6%減少しました。また、公共工事に伴い支障移設を行う受託工事の増加により受託工事収益が増加し、収入全体で前年度より0.4%増加しました。

支出では、支払利息などが減少しましたが、物価高騰により、動力費、修繕料、薬品費が増加し、支出全体では前年度に比べ4%増加しました。

(千円)

収入	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)給水収益	1,279,987	121,824	194,976	120,719	123,638	123,488	62,307	61,373	2,088,312
(2)受託工事収益	39,335	645	29	3	2,265	7	3	3	42,290
(3)受託事業収益	44,608	3,741	6,898	4,329	6,249	3,742	2,533	2,852	74,952
(4)その他営業収益	11,699	357	612	566	907	542	55	192	14,930
(5)受取利息	3,162	1,005	1,620	1,430	876	204	80	0	8,377
(6)加入金	47,522	1,520	3,420	1,880	2,460	3,860	200	1,140	62,002
(7)負担金	20,832	2,100	8,079	5,294	2,948	1,530	3,631	4,293	48,707
(8)長期前受金戻入	166,983	18,983	14,150	11,245	34,695	37,864	37,610	12,550	334,080
(9)雑収益	1,213	35	37	1	0	43	0	152	1,481
総収入	1,615,341	150,210	229,821	145,467	174,038	171,280	106,419	82,555	2,675,131
支出	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)原浄水費	236,800	21,620	40,914	19,101	31,515	38,530	25,872	20,881	435,233
(2)給配水費	159,819	7,668	8,386	3,849	13,131	12,934	4,698	2,537	213,022
(3)業務費	121,423	12,050	13,340	3,714	11,564	4,557	2,897	3,101	172,646
(4)総係費	135,007	569	897	552	599	398	207	228	138,457
(5)減価償却費	565,537	44,547	90,350	76,760	88,761	95,311	69,543	52,856	1,083,665
(6)資産減耗費	5,221	47	0	0	0	52	0	0	5,320
(7)その他営業費用	3,332	166	252	299	484	357	10	74	4,974
(8)支払利息	84,596	4,433	10,825	6,539	11,273	17,370	5,431	6,565	147,032
(9)雑支出	4,228	462	1,041	1,143	500	1,274	503	850	10,001
(10)予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総支出	1,315,963	91,562	166,005	111,957	157,827	170,783	109,161	87,092	2,210,350
純利益	299,378	58,648	63,816	33,510	16,211	497	△ 2,742	△ 4,537	464,781
当年度未処分利益剰余金	836,795	250,961	260,898	381,700	270,327	△ 193,679	60,417	11,404	1,878,823

(1) 企業団水道事業

収入	1,749,794 千円 (1,615,341 千円)
支出	1,441,727 千円 (1,315,963 千円)
差引	299,378 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	537,417 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	836,795 千円	

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業 収益	1,749,794	1,717,726	32,068 (1.9 %)
水道料金	1,407,985	1,406,296	1,689 (0.1 %)
受託工事 収益	42,722	14,558	28,164 (193.5 %)
受託事業 収益	44,608	43,398	1,210 (2.8 %)
加入金	52,274	53,121	△ 847 (△ 1.6 %)
負担金	21,095	19,528	1,567 (8.0 %)
長期前受金 戻入	166,983	163,492	3,491 (2.1 %)
その他	14,127	17,333	△ 3,206 (△ 18.5 %)

※ 負担金内訳

消火栓設置に伴う施設増加維持管理費15,279千円

(うち長浜市13,251千円、米原市2,028千円)

児童手当に要する経費2,920千円

(うち長浜市2,693千円、米原市227千円)

公営企業会計システム負担金447千円(長浜市)

上下水道料金システム改修負担金950千円(長浜市)

水道メーター交換に係る経費1,236千円(米原市)

安定した収益が確保でき、良好な経営状況となっております。

令和4年度は2億9,937万8千円の黒字となり、繰越利益剰余金と合わせた8億3,679万5千円から3億円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業 費用	1,441,727	1,367,486	74,241 (5.4 %)
原浄水費	256,346	220,373	35,973 (16.3 %)
給配水費	166,963	153,681	13,282 (8.6 %)
業務費	125,805	115,927	9,878 (8.5 %)
総係費	135,563	132,857	2,706 (2.0 %)
減価償却費	570,758	549,007	21,751 (4.0 %)
支払利息	84,596	100,048	△ 15,452 (△ 15.4 %)
その他の 費用	7,570	7,772	△ 202 (△ 2.6 %)
消費税	94,126	87,821	6,305 (7.2 %)

(2) びわ上水道事業

収入	162,582 千円 (150,210 千円)
支出	103,732 千円 (91,562 千円)
差引	58,648 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	192,313 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	250,961 千円	

令和4年度は、5,864万8千円の黒字となり良好な経営状況となっております。3千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

今後、企業団水道事業への統合に伴う工事費の増加が見込まれます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	162,582	167,048	△ 4,466 (△ 2.7 %)
水道料金	134,006	138,168	△ 4,162 (△ 3.0 %)
受託工事収益	654	3	651 (21,700.0 %)
受託事業収益	3,741	3,396	345 (10.2 %)
加入金	1,672	2,860	△ 1,188 (△ 41.5 %)
負担金	2,100	2,100	0 (0.0 %)
長期前受金戻入	18,983	19,112	△ 129 (△ 0.7 %)
その他	1,426	1,409	17 (1.2 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費2,100千円

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	103,732	98,526	5,206 (5.3 %)
原浄水費	22,855	20,935	1,920 (9.2 %)
給配水費	8,413	2,550	5,863 (229.9 %)
業務費	12,334	11,352	982 (8.7 %)
総係費	619	404	215 (53.2 %)
減価償却費	44,595	44,899	△ 304 (△ 0.7 %)
支払利息	4,433	6,078	△ 1,645 (△ 27.1 %)
その他の費用	634	1,342	△ 708 (△ 52.8 %)
消費税	9,849	10,966	△ 1,117 (△ 10.2 %)

(3) 浅井上水道事業

収入	249,706 千円 (229,821 千円)
支出	184,822 千円 (166,005 千円)
差引	63,816 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	197,082 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	260,898 千円	

簡易水道統合事業に伴う企業債の支払利息や減価償却費の負担が大きいものの、経営状況は良好で、令和4年度は6,381万6千円の黒字となり、このうち3千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	249,706	253,825	△ 4,119 (△ 1.6 %)
水道料金	214,474	217,257	△ 2,783 (△ 1.3 %)
受託工事収益	32	58	△ 26 (△ 44.8 %)
受託事業収益	6,898	6,675	223 (3.3 %)
加入金	3,762	4,620	△ 858 (△ 18.6 %)
負担金	8,079	8,578	△ 499 (△ 5.8 %)
長期前受金戻入	14,150	15,177	△ 1,027 (△ 6.8 %)
その他	2,311	1,460	851 (58.3 %)

※ 負担金内訳
 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費3,000千円
 簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費5,079千円
 (長浜市)

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	184,822	182,242	2,580 (1.4 %)
原浄水費	44,175	33,382	10,793 (32.3 %)
給配水費	9,195	4,413	4,782 (108.4 %)
業務費	13,867	13,126	741 (5.6 %)
総係費	979	701	278 (39.7 %)
減価償却費	90,349	100,259	△ 9,910 (△ 9.9 %)
支払利息	10,825	11,625	△ 800 (△ 6.9 %)
その他の費用	1,297	1,263	34 (2.7 %)
消費税	14,135	17,473	△ 3,338 (△ 19.1 %)

(4) 湖北簡易水道事業

収入	157,770 千円 (145,467 千円)
支出	118,445 千円 (111,957 千円)
差引	33,510 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	348,190 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	381,700 千円	

安定した経営状況を維持しており、令和4年度は3,351万円の黒字となりました。このうち1千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	157,770	162,908	△ 5,138 (△ 3.2 %)
水道料金	132,791	136,814	△ 4,023 (△ 2.9 %)
受託工事収益	4	31	△ 27 (△ 87.1 %)
受託事業収益	4,328	4,482	△ 154 (△ 3.4 %)
加入金	2,068	3,432	△ 1,364 (△ 39.7 %)
負担金	5,294	5,800	△ 506 (△ 8.7 %)
長期前受金戻入	11,245	11,261	△ 16 (△ 0.1 %)
その他	2,040	1,088	952 (87.5 %)

※ 負担金内訳
 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,990千円
 簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費3,304千円
 (長浜市)

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	118,445	121,363	△ 2,918 (△ 2.4 %)
原浄水費	20,466	19,878	588 (3.0 %)
給配水費	4,214	2,272	1,942 (85.5 %)
業務費	4,029	4,214	△ 185 (△ 4.4 %)
総係費	603	409	194 (47.4 %)
減価償却費	76,760	79,532	△ 2,772 (△ 3.5 %)
支払利息	6,539	7,581	△ 1,042 (△ 13.7 %)
その他の費用	1,449	1,137	312 (27.4 %)
消費税	4,385	6,340	△ 1,955 (△ 30.8 %)

(5) 高月上水道事業

収入	186,915 千円 (174,038 千円)
支出	170,671 千円 (157,827 千円)
差引	16,211 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	254,116 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	270,327 千円	

良質な地下水源を有しているため給水原価が低く、水道料金が低い中でも良好な経営状況で、令和4年度は1,621万1千円の黒字となりました。

今後、管路の漏水修理費用の増加が見込まれるとともに、浄水場や配水池の増強、管路の更新を予定しており、経営状況の悪化が懸念されます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	186,915	186,913	2 (0.0 %)
水道料金	136,002	136,245	△ 243 (△ 0.2 %)
受託工事収益	2,457	31	2,426 (7,825.8 %)
受託事業収益	6,245	6,211	34 (0.5 %)
加入金	2,706	3,300	△ 594 (△ 18.0 %)
負担金	2,948	2,991	△ 43 (△ 1.4 %)
長期前受金戻入	34,695	36,975	△ 2,280 (△ 6.2 %)
その他	1,862	1,160	702 (60.5 %)

※ 負担金内訳
 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費2,220千円
 簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費728千円
 (長浜市)

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	170,671	156,826	13,845 (8.8 %)
原浄水費	33,759	25,950	7,809 (30.1 %)
給配水費	14,414	1,806	12,608 (698.1 %)
業務費	12,016	12,785	△ 769 (△ 6.0 %)
総係費	654	444	210 (47.3 %)
減価償却費	88,761	92,591	△ 3,830 (△ 4.1 %)
支払利息	11,273	12,013	△ 740 (△ 6.2 %)
その他の費用	985	663	322 (48.6 %)
消費税	8,809	10,574	△ 1,765 (△ 16.7 %)

(6) 木之本簡易水道事業

収入	184,067 千円 (171,280 千円)
支出	181,919 千円 (170,783 千円)
差引	497 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	△	194,176 千円
令和4年度未処分利益剰余金	△	193,679 千円

企業債の支払利息や減価償却だけでなく、維持管理費用も含め、高額な原価となっています。あらゆるコスト削減により、令和4年度は49万7千円の黒字となりましたが、1億9千万円を超える累積赤字となっています。

今後、高月上水道事業への接続工事などにより、工事費の増加が見込まれます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	184,067	185,638	△ 1,571 (△ 0.8 %)
水道料金	135,837	138,304	△ 2,467 (△ 1.8 %)
受託工事収益	8	560	△ 552 (△ 98.6 %)
受託事業収益	3,742	3,717	25 (0.7 %)
加入金	4,246	66	4,180 (6,333.3 %)
負担金	1,530	1,530	0 (0.0 %)
長期前受金戻入	37,864	41,083	△ 3,219 (△ 7.8 %)
その他	840	378	462 (122.2 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,530千円

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	181,919	191,351	△ 9,432 (△ 4.9 %)
原浄水費	41,286	39,599	1,687 (4.3 %)
給配水費	14,206	1,927	12,279 (637.2 %)
業務費	4,857	4,899	△ 42 (△ 0.9 %)
総係費	434	295	139 (47.1 %)
減価償却費	95,363	115,667	△ 20,304 (△ 17.6 %)
支払利息	17,370	18,793	△ 1,423 (△ 7.6 %)
その他の費用	1,635	384	1,251 (325.8 %)
消費税	6,768	9,787	△ 3,019 (△ 30.8 %)

(7) 余呉木之本簡易水道事業

収入	112,673 千円 (106,419 千円)
支出	115,782 千円 (109,161 千円)
差引	△ 2,742 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	63,159 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	60,417 千円	

令和4年8月に発生した豪雨災害の復旧工事費などから、令和4年度は274万2千円の赤字となりました。

今後老朽施設の更新が必要となるため、さらなる経営の悪化が懸念されます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	112,673	116,394	△ 3,721 (△ 3.2 %)
水道料金	68,537	68,737	△ 200 (△ 0.3 %)
受託工事収益	4	250	△ 246 (- %)
受託事業収益	2,534	2,793	△ 259 (△ 9.3 %)
加入金	220	396	△ 176 (△ 44.4 %)
負担金	3,631	3,740	△ 109 (△ 2.9 %)
長期前受金戻入	37,610	40,362	△ 2,752 (△ 6.8 %)
その他	137	116	21 (18.1 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費904千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費2,727千円
(長浜市)

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	115,782	112,046	3,736 (3.3 %)
原浄水費	28,055	22,669	5,386 (23.8 %)
給配水費	5,151	829	4,322 (521.4 %)
業務費	3,099	4,170	△ 1,071 (△ 25.7 %)
総係費	226	152	74 (48.7 %)
減価償却費	69,543	75,678	△ 6,135 (△ 8.1 %)
支払利息	5,431	5,669	△ 238 (△ 4.2 %)
その他の費用	515	738	△ 223 (△ 30.2 %)
消費税	3,762	2,141	1,621 (75.7 %)

(8) 西浅井簡易水道事業

収入	88,823 千円 (82,555 千円)
支出	95,495 千円 (87,092 千円)
差引		△ 4,537 千円
令和3年度繰越利益剰余金		15,941 千円
令和4年度未処分利益剰余金		11,404 千円

令和4年度は453万7千円の赤字となりました。
今後維持管理費用の増加や老朽施設の更新が必要となるため、さらなる経営の悪化が懸念されます。

(収益的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	88,823	89,401	△ 578 (△ 0.6 %)
水道料金	67,510	69,489	△ 1,979 (△ 2.8 %)
受託工事収益	4	7	△ 3 (△ 42.9 %)
受託事業収益	2,852	1,938	914 (47.2 %)
加入金	1,254	462	792 (171.4 %)
負担金	4,293	4,721	△ 428 (△ 9.1 %)
長期前受金戻入	12,550	12,550	0 (0.0 %)
その他	360	234	126 (53.8 %)

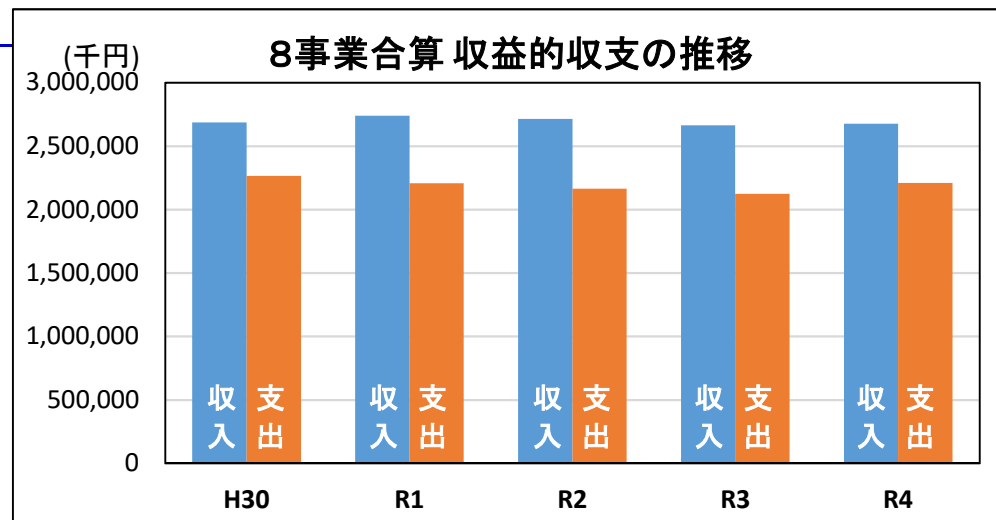
※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,005千円
簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費3,288千円
(長浜市)

(収益的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	95,495	89,822	5,673 (6.3 %)
原浄水費	22,510	18,508	4,002 (21.6 %)
給配水費	2,782	1,737	1,045 (60.2 %)
業務費	3,328	1,309	2,019 (154.2 %)
総係費	249	168	81 (48.2 %)
減価償却費	52,856	52,800	56 (0.1 %)
支払利息	6,565	7,423	△ 858 (△ 11.6 %)
その他の費用	941	795	146 (18.4 %)
消費税	6,264	7,082	△ 818 (△ 11.6 %)

(9) 8事業合算

収入	2,892,330 千円 (2,675,131 千円)
支出	2,412,593 千円 (2,210,350 千円)
差引	464,781 千円	
令和3年度繰越利益剰余金	1,414,042 千円	
令和4年度未処分利益剰余金	1,878,823 千円	



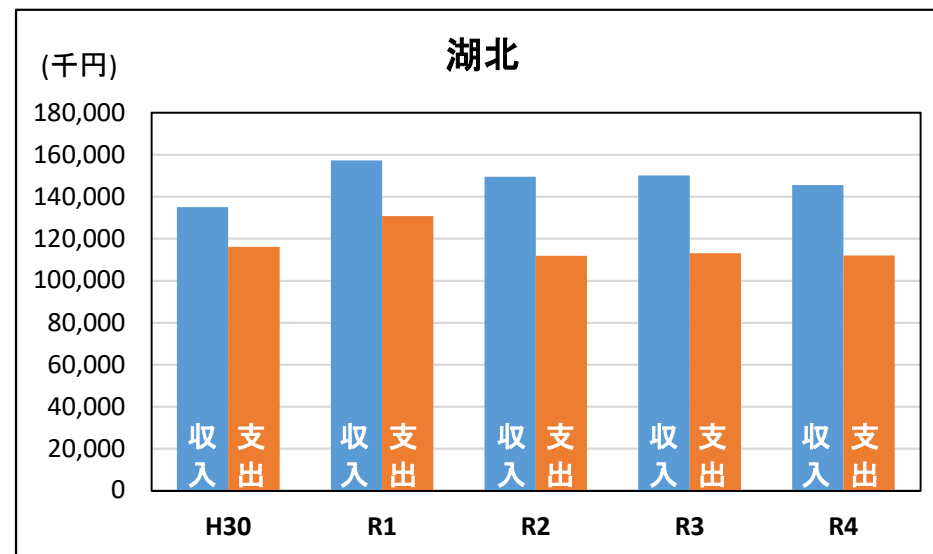
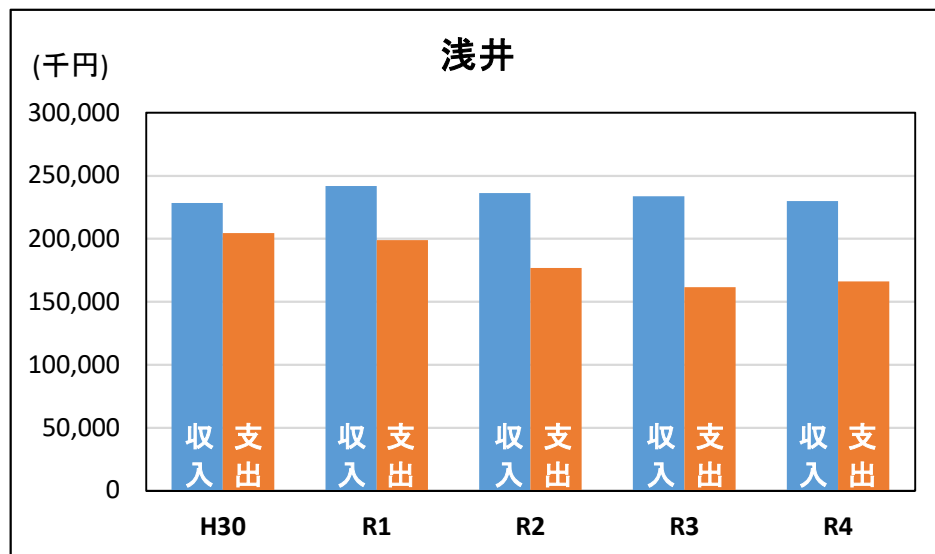
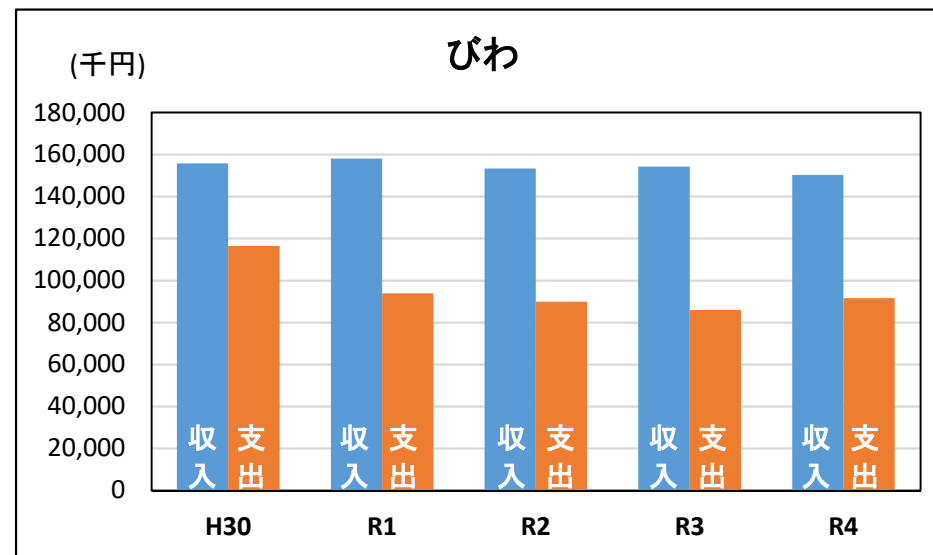
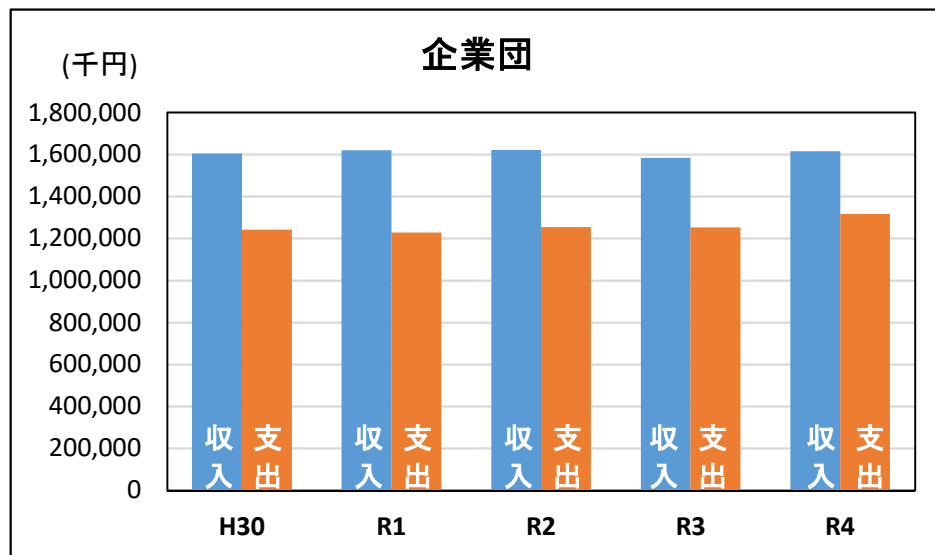
(収益的収入)

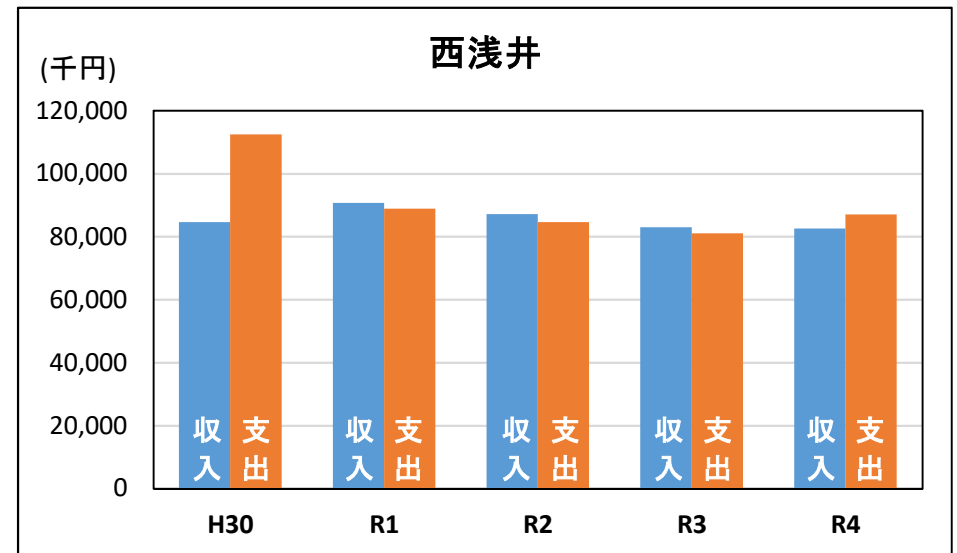
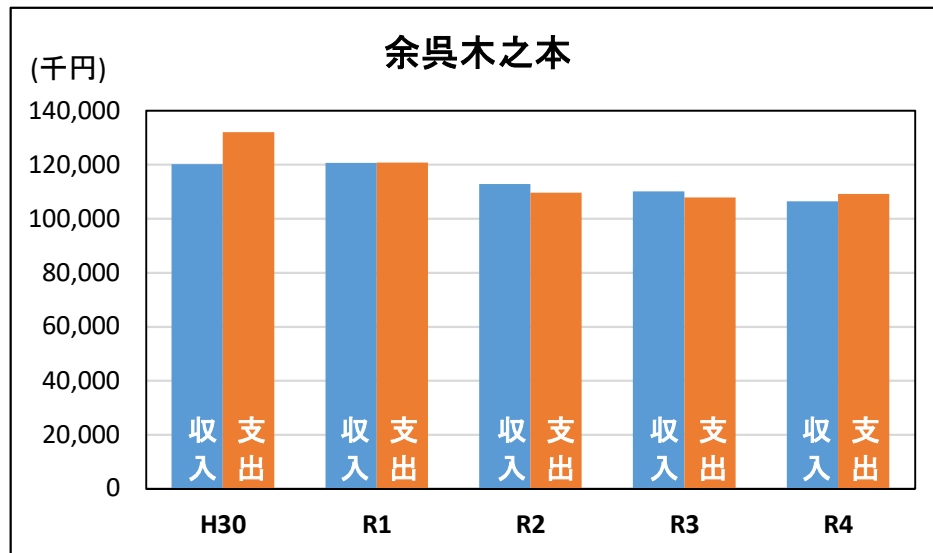
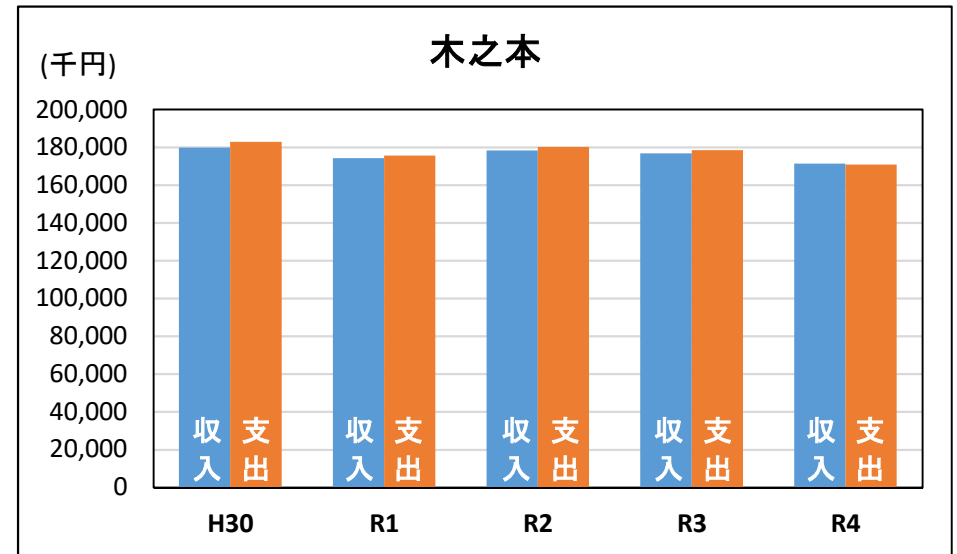
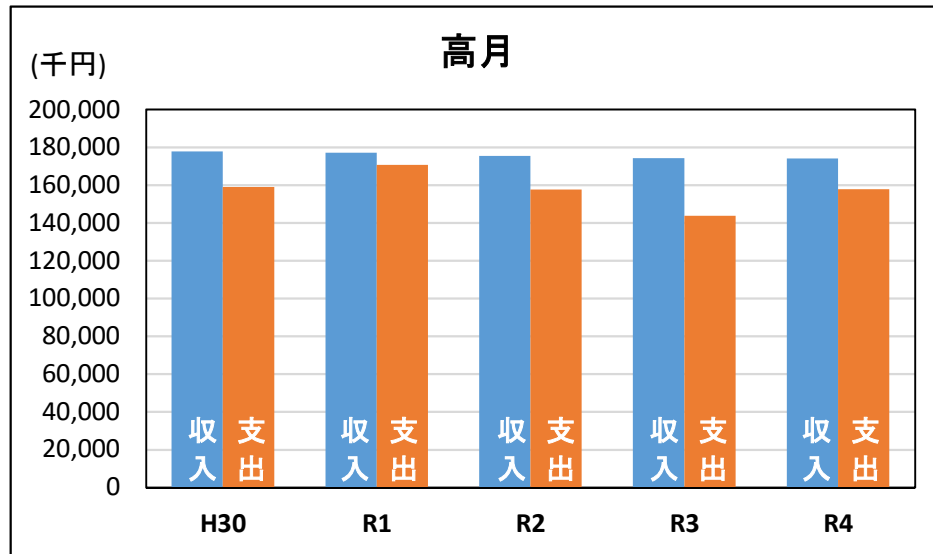
科目	令和4年度 千円	令和3年度 千円	前年度との比較 (増減率) 千円
水道事業 収益	2,892,330	2,879,853	12,477 (0.4%)
水道料金	2,297,142	2,311,310	△14,168 (△0.6%)
受託工事 収益	45,885	15,498	30,387 (196.1%)
受託事業 収益	74,948	72,610	2,338 (3.2%)
加入金	68,202	68,257	△55 (△0.1%)
負担金	48,970	48,988	△18 (0.0%)
長期前受金 戻入	334,080	340,012	△5,932 (△1.7%)
その他	23,103	23,178	△75 (△0.3%)

(収益的支出)

科目	令和4年度 千円	令和3年度 千円	前年度との比較 (増減率) 千円
水道事業 費用	2,412,593	2,319,662	92,931 (4.0%)
原浄水費	469,452	401,294	68,158 (17.0%)
給配水費	225,338	169,215	56,123 (33.2%)
業務費	179,335	167,782	11,553 (6.9%)
総係費	139,327	135,430	3,897 (2.9%)
減価償却費	1,088,985	1,110,433	△21,448 (△1.9%)
支払利息	147,032	169,230	△22,198 (△13.1%)
その他の 費用	15,026	14,094	932 (6.6%)
消費税	148,098	152,184	△4,086 (△2.7%)

収益的収支の推移





3

資本的収支の状況

地域水道ビジョンに基づく施設の統廃合や老朽施設の更新、公共工事に伴う水道管路の支障移設を行い、移設補償としての分担金や企業債を財源としました。このほか、下坂浜浄水場活性炭注入設備更新工事や浅井上水道再構築事業を行い、財源として、企業債や損益勘定留保資金を中心とした内部留保資金を使用しました。

なお、一部の工事につきましては、令和5年度に繰り越しています。

(千円)

収入	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)企業債	88,300	5,900	41,100	91,900	9,200	19,500	12,100	4,400	272,400
(2)出資債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3)補助金	1,228	1,995	0	0	0	0	0	0	3,223
(4)分担金	24,038	0	39,253	37,174	5,695	37,672	20,861	37,616	202,309
総収入	113,566	7,895	80,353	129,074	14,895	57,172	32,961	42,016	477,932
支出	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)建設改良費	153,971	7,984	43,115	95,192	9,330	59,957	12,100	4,534	386,183
(2)営業設備費	11,047	39	61	51	82	103	5	19	11,407
(3)企業債償還金	607,319	42,601	83,478	69,530	50,175	75,077	41,584	74,887	1,044,651
(4)予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総支出	772,337	50,624	126,654	164,773	59,587	135,137	53,689	79,440	1,442,241
差引	△ 658,771	△ 42,729	△ 46,301	△ 35,699	△ 44,692	△ 77,965	△ 20,728	△ 37,424	△ 964,309
補填財源	658,771	42,729	46,301	35,699	44,692	77,965	20,728	37,424	964,309
消費税	13,104	590	2,075	6,879	528	2,880	126	0	26,182
減債積立金	300,000	30,000	30,000	10,000	0	0	0	0	370,000
損益勘定留保資金									
過年度分	345,667	12,139	14,226	18,820	44,164	75,085	20,602	20,942	551,645
当年度分	0	0	0	0	0	0	0	16,482	16,482

(1) 企業団水道事業

収入	113,566 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	772,337 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	13,104 千円
差引	△ 658,771 千円	減債積立金	300,000 千円
		過年度分損益勘定資金	345,667 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

令和2年度から繰り越して実施していた下坂浜浄水場粉末活性炭注入設備更新工事のほか、配水管布設替工事等を行い、これらの財源として企業債を借り入れました。また、IoT活用推進モデル事業国庫補助金を活用し、会計システムを更新しました。その他企業債の元金6億731万9千円を返済しています。

配水管布設替工事の一部を令和5年度に繰り越して実施します。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	113,566	243,848	△ 130,282 (△ 53.4 %)
企業債	88,300	207,600	△ 119,300 (△ 57.5 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	1,228	0	1,228 (— %)
分担金	24,038	36,248	△ 12,210 (△ 33.7 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
会計システム更新に伴う負担金3,048千円

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	772,337	900,364	△ 128,027 (△ 14.2 %)
建設改良費	153,971	220,446	△ 66,475 (△ 30.2 %)
営業設備費	11,047	64,188	△ 53,141 (△ 82.8 %)
企業債償還金	607,319	615,730	△ 8,411 (△ 1.4 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(2) びわ上水道事業

収入	7,895 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	50,624 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	590 千円
差引	△ 42,729 千円	減債積立金	30,000 千円
		過年度分損益勘定資金	12,139 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

令和4年度は水道事業統合に伴う設計業務を行い、国庫補助金および企業債を財源としました。その他企業債の元金4,260万1千円を返済しています。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	7,895	0	7,895 (— %)
企業債	5,900	0	5,900 (— %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	1,995	0	1,995 (— %)
分担金	0	0	0 (— %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	50,624	59,442	△ 8,818 (△ 14.8 %)
建設改良費	7,984	5,739	2,245 (39.1 %)
営業設備費	39	19	20 (105.3 %)
企業債償還金	42,601	53,684	△ 11,083 (△ 20.6 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(3) 浅井上水道事業

収入	80,353 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	126,654 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	2,075 千円
差引	△ 46,301 千円	減債積立金	30,000 千円
		過年度分損益勘定資金	14,226 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

七尾高区中継ポンプ場改修設計業務や配水管布設替工事を行い、企業債を財源としました。簡易水道統合事業の企業債の元金返済が8,347万8千円と大きな負担となっています。配水管布設工事等の一部を令和5年度に繰り越して実施します。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	80,353	67,323	13,030 (19.4 %)
企業債	41,100	22,600	18,500 (81.9 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	3,113	△ 3,113 (△ 100.0 %)
分担金	39,253	41,610	△ 2,357 (△ 5.7 %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	126,654	113,116	13,538 (12.0 %)
建設改良費	43,115	25,808	17,307 (67.1 %)
営業設備費	61	53	8 (15.1 %)
企業債償還金	83,478	87,255	△ 3,777 (△ 4.3 %)
予備費	0	0	0 (— %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費39,253千円

(4) 湖北簡易水道事業

収入	129,074 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	164,773 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	6,879 千円
差引	△ 35,699 千円	減債積立金	10,000 千円
		過年度分損益勘定資金	18,820 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

企業債を財源として、継続事業の西部地区配水管布設替工事および舗装復旧工事を行いました。
 その他企業債の元金6,953万円を返済しました。
 中部浄水場電気盤更新工事を令和5年度に繰り越して実施します。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	129,074	109,049	20,025 (18.4 %)
企業債	91,900	73,100	18,800 (25.7 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	37,174	35,949	1,225 (3.4 %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	164,773	145,266	19,507 (13.4 %)
建設改良費	95,192	78,844	16,348 (20.7 %)
営業設備費	51	37	14 (37.8 %)
企業債償還金	69,530	66,385	3,145 (4.7 %)
予備費	0	0	0 (— %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
 簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費34,937千円

(5) 高月上水道事業

収入	14,895 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	59,587 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	528 千円
差引	△ 44,692 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	44,164 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

企業債を財源として、継続事業の高月町森本地区の配水管布設替工事を行いました。その他企業債の元金5,017万5千円を返済しました。配水管布設工事等の一部を令和5年度に繰り越して実施します。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	14,895	16,648	△ 1,753 (△ 10.5 %)
企業債	9,200	4,700	4,500 (— %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	5,695	11,948	△ 6,253 (△ 52.3 %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	59,587	61,043	△ 1,456 (△ 2.4 %)
建設改良費	9,330	11,183	△ 1,853 (△ 16.6 %)
営業設備費	82	593	△ 511 (△ 86.2 %)
企業債償還金	50,175	49,267	908 (1.8 %)
予備費	0	0	0 (— %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費5,695千円

(6) 木之本簡易水道事業

収入	57,172 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	135,137 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	2,880 千円
差引	△ 77,965 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	75,085 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

分担金および企業債を財源として、国道8号線賤ヶ岳橋架け替えに伴う支障移設工事のほか、木之本町廣瀬地区の配水管布設替工事の設計を実施しました。
 その他企業債の元金7,507万7千円を返済しています。
 配水管布設工事の一部を令和5年度に繰り越しで実施します。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	57,172	24	57,148 (- %)
企業債	19,500	0	19,500 (- %)
固定資産売却代金	0	24	△ 24 (△ 100.0 %)
補助金	0	0	0 (- %)
分担金	37,672	0	37,672 (- %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	135,137	73,680	61,457 (83.4 %)
建設改良費	59,957	0	59,957 (- %)
営業設備費	103	25	78 (312.0 %)
企業債償還金	75,077	73,655	1,422 (1.9 %)
予備費	0	0	0 (- %)

(7) 余呉木之本簡易水道事業

収入	32,961 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	53,689 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	126 千円
差引	△ 20,728 千円	減債積立金	0 千円
		過年度分損益勘定資金	20,602 千円
		当年度分損益勘定留保資金	0 千円

JR踏切下の配水管布設替工事に伴う詳細設計を行い、財源として企業債を借り入れました。
 その他企業債の元金4,158万4千円を返済しました。

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	32,961	61,281	△ 28,320 (△ 46.2 %)
企業債	12,100	39,900	△ 27,800 (— %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	20,861	21,381	△ 520 (△ 2.4 %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	53,689	82,786	△ 29,097 (△ 35.1 %)
建設改良費	12,100	39,869	△ 27,769 (— %)
営業設備費	5	195	△ 190 (△ 97.4 %)
企業債償還金	41,584	42,722	△ 1,138 (△ 2.7 %)
予備費	0	0	0 (— %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
 簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費20,861千円

(8) 西浅井簡易水道事業

収入	42,016 千円	不足分補てん財源(自己資金)		菅浦浄水場および集福寺浄水場のポンプ設備を更新し、財源として企業債を借り入れました。
支出	79,440 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	0 千円	その他企業債の元金7,488万7千円を返済しました。
差引	△ 37,424 千円			
		減債積立金	0 千円	
		過年度分損益勘定資金	20,942 千円	
		当年度分損益勘定留保資金	16,482 千円	

(資本的収入)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	42,016	39,327	2,689 (6.8 %)
企業債	4,400	1,600	2,800 (175.0 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	37,616	37,727	△ 111 (△ 0.3 %)

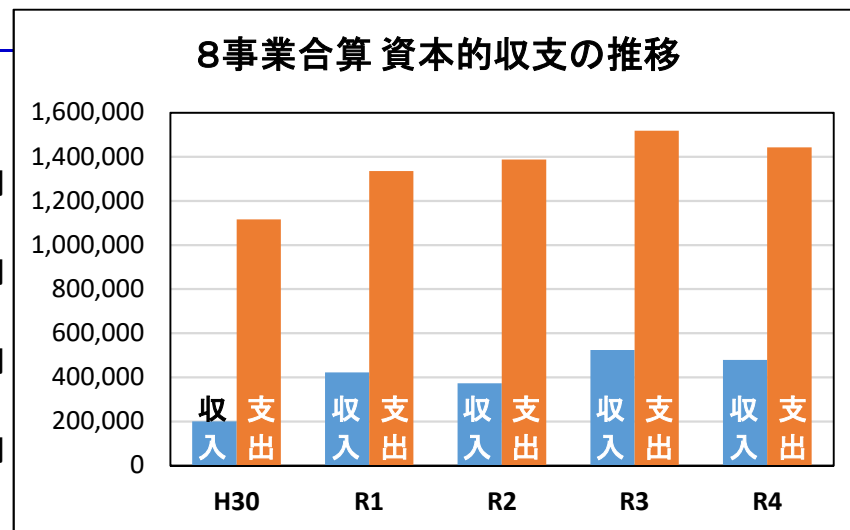
(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	79,440	76,857	2,583 (3.4 %)
建設改良費	4,534	1,582	2,952 (186.6 %)
営業設備費	19	159	△ 140 (△ 88.1 %)
企業債償還金	74,887	75,116	△ 229 (△ 0.3 %)
予備費	0	0	0 (— %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費37,616千円

(9) 8事業合算

収入	477,932 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	1,442,241 千円	当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	26,182 千円
差引	△ 964,309 千円	減債積立金	370,000 千円
		過年度分損益勘定資金	551,645 千円
		当年度分損益勘定留保資金	16,482 千円



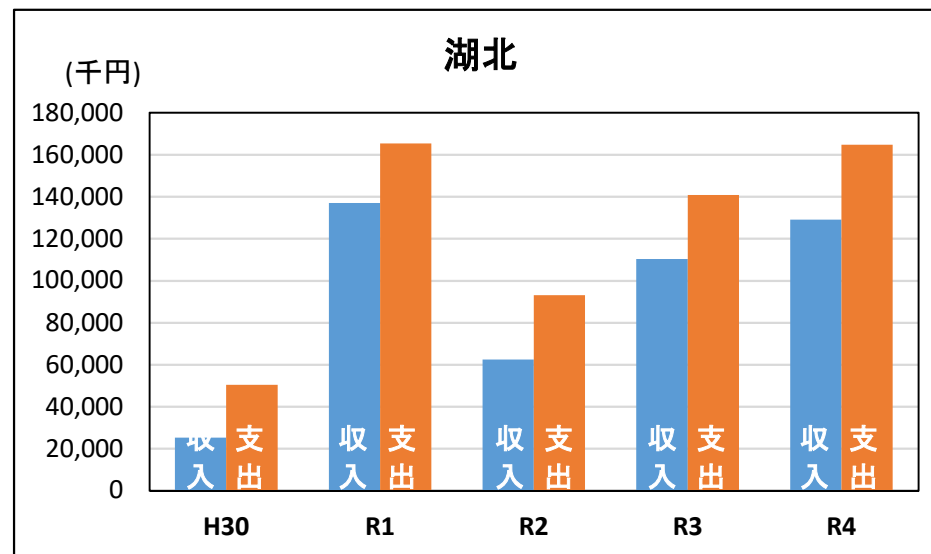
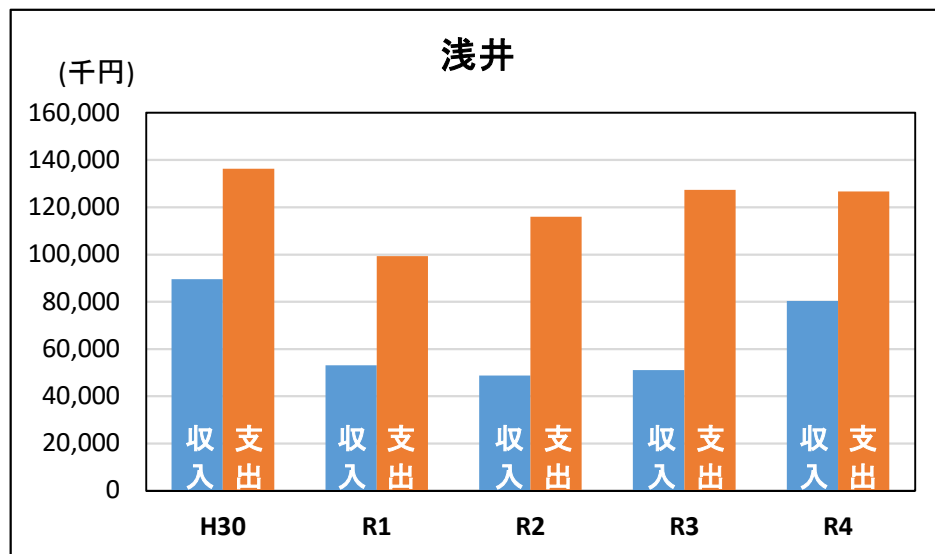
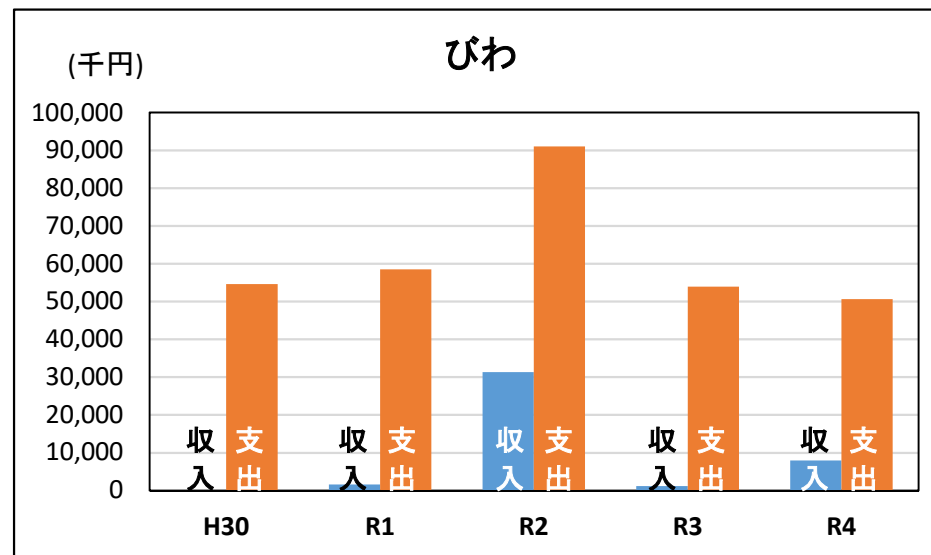
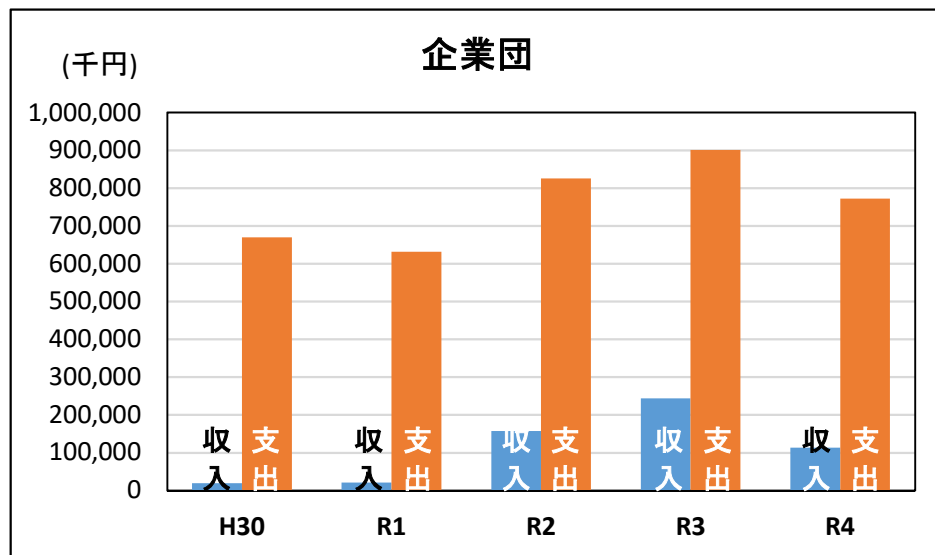
(資本的収入)

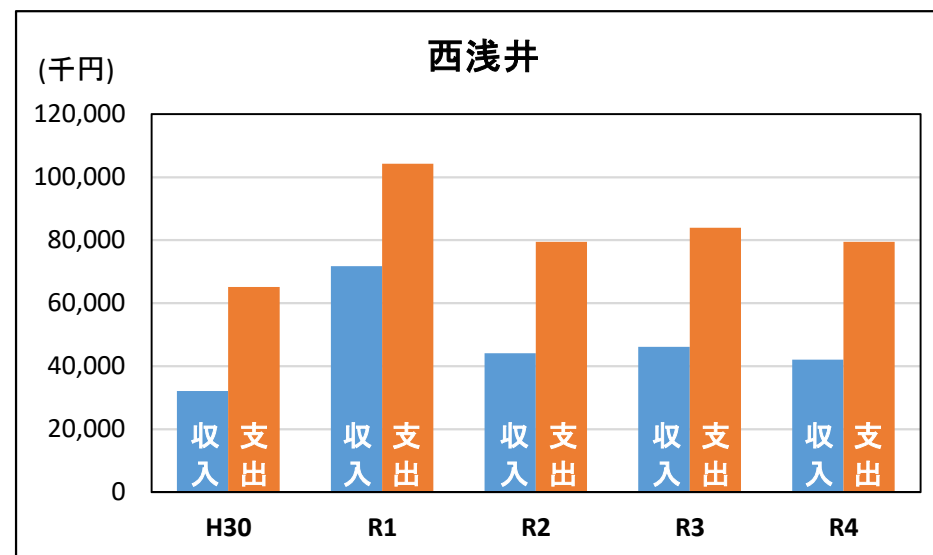
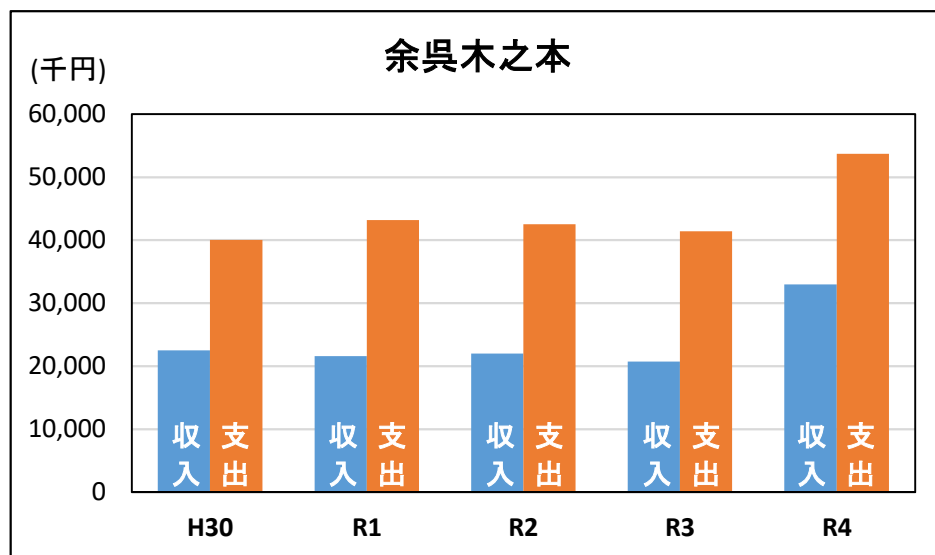
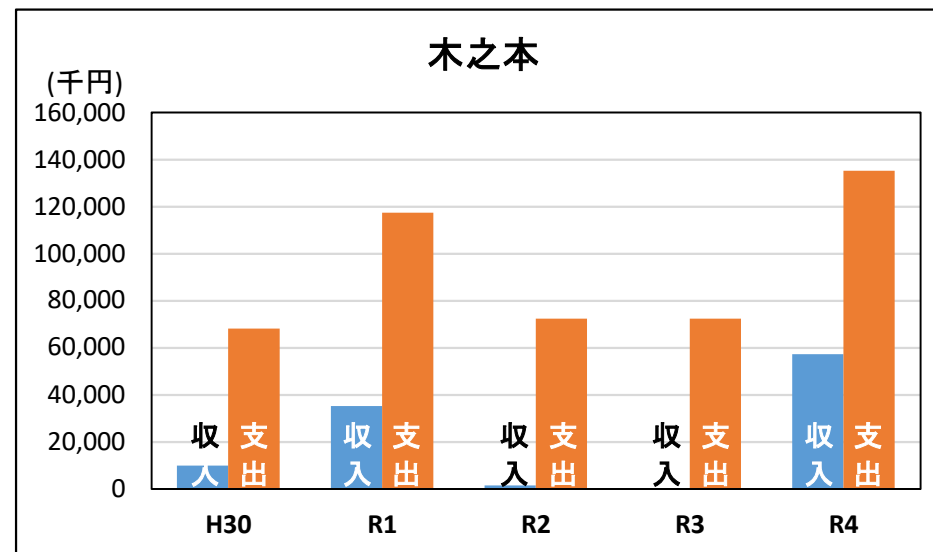
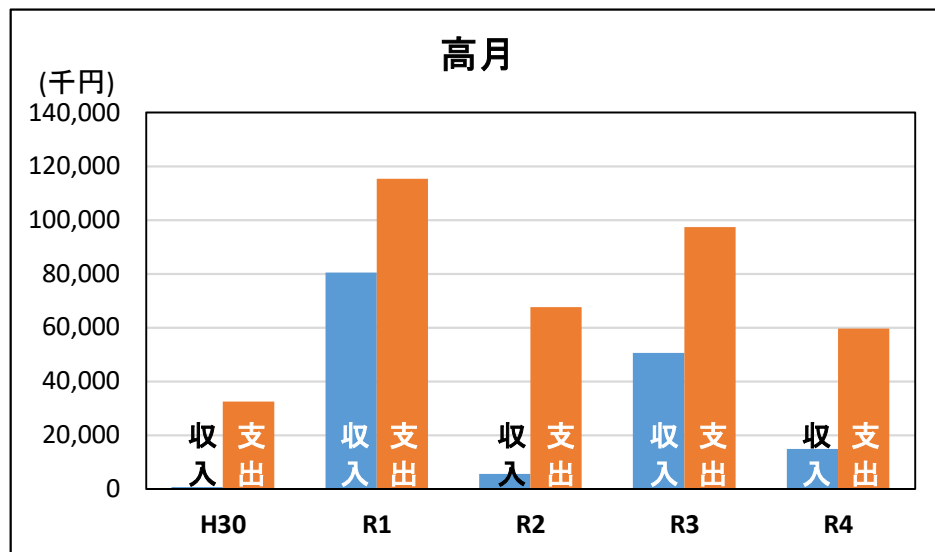
科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	477,932	537,500	△ 59,568 (△ 11.1 %)
企業債	272,400	349,500	△ 77,100 (△ 22.1 %)
固定資産売却代金	0	24	△ 24 (- %)
補助金	3,223	3,113	110 (- %)
分担金	202,309	184,863	17,446 (9.4 %)

(資本的支出)

科目	令和4年度	令和3年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	1,442,241	1,512,554	△ 70,313 (△ 4.6 %)
建設改良費	386,183	383,471	2,712 (0.7 %)
営業設備費	11,407	65,269	△ 53,862 (△ 82.5 %)
企業債償還金	1,044,651	1,063,814	△ 19,163 (△ 1.8 %)
予備費	0	0	0 (- %)

資本的収支の推移





4 給水原価の状況

(1) 給水原価と供給単価

給水原価は、木之本、余呉木之本、西浅井区域で高く、供給単価は、高月が低く、木之本区域が高く、給水原価が供給単価を上回る木之本、余呉木之本、西浅井区域では、抜本的な対策が求められます。

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
総費用(千円)	1,106,314	71,768	151,573	100,409	120,383	132,554	71,538	74,465
有収水量(千m3)	7,986	783	1,261	770	1,008	588	385	394
給水原価(円)	138.5	91.6	120.2	130.3	119.5	225.5	185.7	189.1
供給単価(円)	160.3	155.5	154.6	156.7	122.7	210.1	161.7	155.9

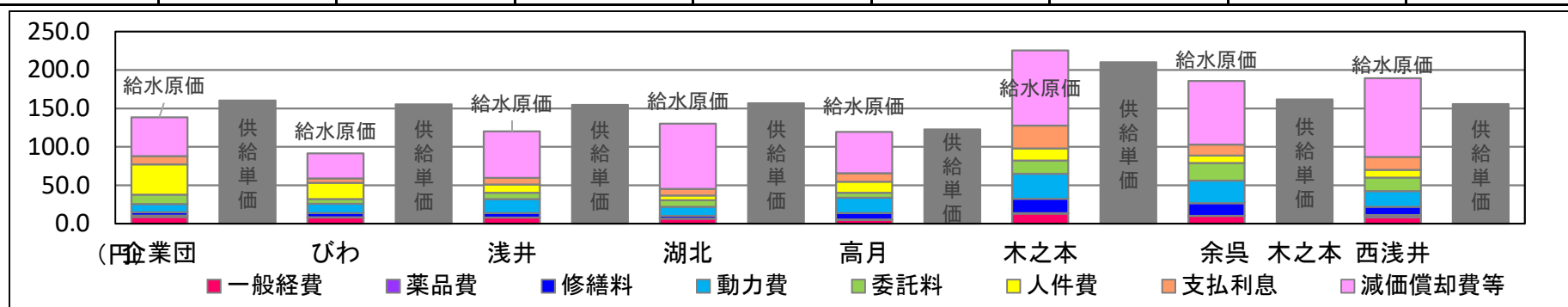
※給水原価(有収水量1m3あたりの費用) = {総費用 - (受託工事費 + 材料売却原価 + 長期前受金戻入)} ÷ 有収水量

※供給単価(有収水量1m3から得られる料金) = 水道料金収入 ÷ 有収水量

(2) 原価構成

大規模な建設工事を行った事業では全体的に1m3あたりの減価償却費等や支払利息が高く、膜処理施設を有する事業では運転のための動力費が高いほか、膜の洗浄など修繕料も高くなっています。(円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
減価償却費等	50.6	32.7	60.5	85.0	53.6	97.9	82.8	102.3
支払利息	10.5	5.7	8.6	8.5	11.2	29.5	14.1	16.6
人件費	39.4	21.1	10.7	6.1	14.3	15.8	9.8	10.2
委託料	12.2	6.2	8.2	8.7	6.6	17.1	23.0	17.6
動力費	10.8	12.1	18.4	11.7	19.9	32.7	29.1	20.2
修繕料	4.4	5.4	5.6	3.5	8.4	18.7	16.5	10.8
薬品費	1.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	0.2	2.8
一般経費	8.8	8.3	8.1	6.7	5.4	13.3	10.2	8.6
計	138.5	91.6	120.2	130.3	119.5	225.5	185.7	189.1

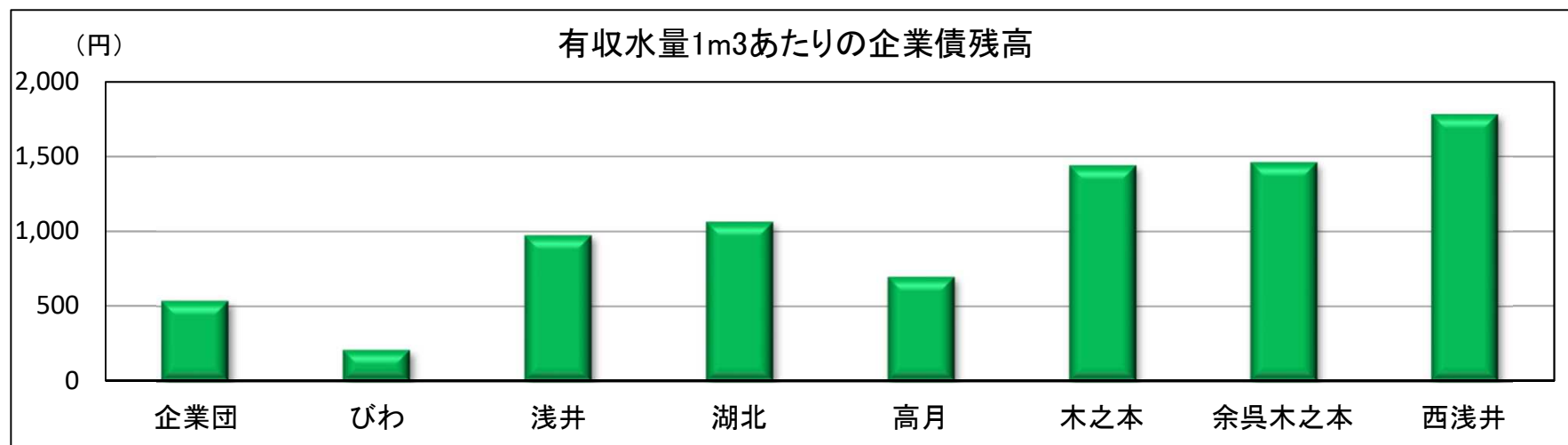


5 その他財政状況

(1) 企業債の状況

(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	4,802,804	201,153	1,272,281	797,430	742,806	903,566	592,114	773,247
令和4年度借入額	88,300	5,900	41,100	91,900	9,200	19,500	12,100	4,400
令和4年度返済額	607,319	42,602	83,478	69,530	50,176	75,077	41,584	74,887
令和4年度末残高	4,283,784	164,451	1,229,903	819,800	701,830	847,989	562,630	702,760



(2) 内部留保資金の状況

(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	760,833	428,031	673,498	478,047	381,992	386,898	96,867	20,942
令和4年度受入額	403,775	25,612	76,199	65,515	54,066	57,499	31,933	40,306
令和4年度使用額	345,668	12,140	14,226	18,820	44,164	75,084	20,602	37,424
令和4年度末残高	818,941	441,503	735,471	524,742	391,894	369,313	108,198	23,824

(3) 退職給与引当金の状況

(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	354,253	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度受入額	30,000	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度使用額	314	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度末残高	383,939	0	0	0	0	0	0	0

(4) 減債積立金、利益積立金の状況

(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度受入額	300,000	30,000	30,000	10,000	0	0	0	0
令和4年度使用額	300,000	30,000	30,000	10,000	0	0	0	0
令和4年度末残高	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 建設改良積立金の状況

(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	91,600	0	0	0	10,000	34,139	0	0
令和4年度受入額	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度使用額	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度末残高	91,600	0	0	0	10,000	34,139	0	0

(6) 修繕引当金、特別修繕積立金の状況

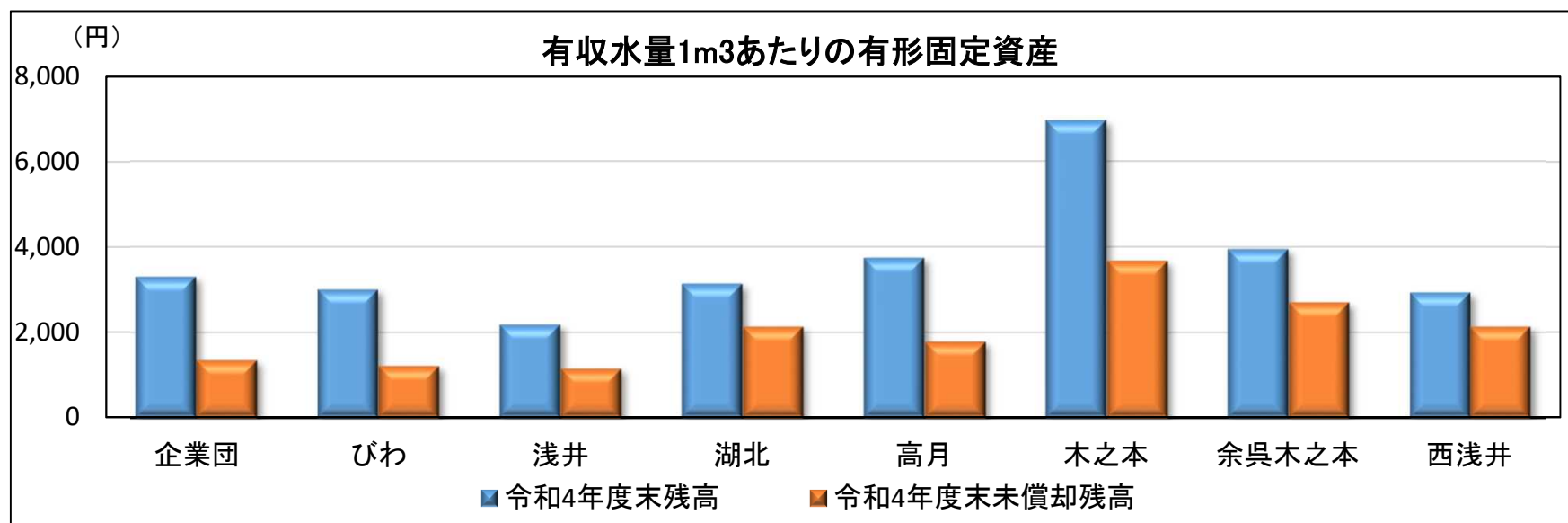
(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	628,771	88,065	0	0	1,271	251	0	0
令和4年度受入額	7,200	900	1,200	500	0	0	0	350
令和4年度使用額	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度末残高	635,971	88,965	1,200	500	1,271	251	0	350

(7) 有形固定資産の状況

(千円)

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井
令和3年度末残高	26,233,467	2,337,830	2,707,880	2,320,913	3,756,869	4,032,358	1,505,778	1,149,406
令和4年度増加額	262,739	7,634	59,755	193,782	10,770	141,008	11,005	8,263
令和4年度減少額	193,464	0	19,653	106,988	0	86,399	0	4,122
令和4年度末残高	26,302,742	2,345,464	2,747,982	2,407,707	3,767,639	4,086,967	1,516,783	1,153,547
令和4年度末減価償却累計額	15,536,272	1,398,651	1,298,719	767,748	1,974,411	1,927,068	477,274	313,806
令和4年度末未償却残高	10,766,470	946,813	1,449,263	1,639,959	1,793,228	2,159,899	1,039,509	839,741



(8) 主な指標

※全国平均の比較対象

	企業団	浅井・高月	びわ・湖北	木之本・西浅井	余呉木之本
給水人口	5万～10万人	1万～1.5万人	5千～1万人	5千未満	5千未満
有収水量密度	平均未満	平均未満	平均未満	平均未満	平均未満
水源	表流水	地下水	地下水	表流水	地下水

① 総収益対総費用比率 (%)

算式 (総収益 / 総費用) × 100

総収益と総費用を対比させ、企業の全活動の能率を表すもので、この比率が高いほど経営状態が良好です。

財政状況の厳しい木之本、余呉木之本、西浅井区域で低く、余呉木之本、西浅井区域は赤字のため100%未満となっています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	県内平均 (令和3年度)
総収益対総費用比率	122.7	164.1	138.4	129.9	110.3	100.3	97.5	94.8	116.4
全国平均(令和3年度)	109.3	106.2	107.7	106.2	107.7	110.2	107.2	110.2	—

② 流動比率 (%)

算式 (流動資産 / 流動負債) × 100

短期債務に対してこれに必ずべき流動資産が十分にあるかどうかを示すもので、この比率が高ければ高いほど短期債務の支払に十分な流動資産を有していることになります。

企業債の元利償還が多い事業では低い傾向があり、企業団、木之本、余呉木之本、西浅井区域が低く特に西浅井区域は100%を下回っています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	県内平均 (令和3年度)
流動比率	353.6	1,601.4	1,096.8	1,185.1	1,009.5	180.0	272.4	69.7	360.4
全国平均(令和3年度)	328.2	319.1	283.7	319.1	283.7	284.1	394.3	284.1	—

③ 施設利用率 (%)

算式 (1日平均給水量 / 1日給水能力) × 100

1日配水能力に対する1日平均給水量の割合を示すもので、高すぎると施設能力に余裕がなく災害時に不安があり、低すぎると過大な能力を有します。浅井や高月は高く、施設に余裕がないが、木之本区域は低く、施設能力が過大であると考えられます。

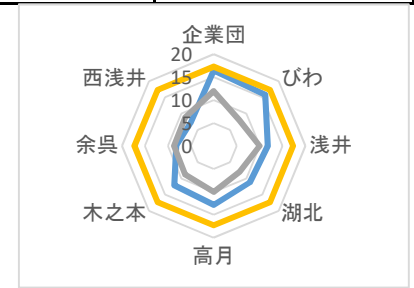


	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	県内平均 (令和3年度)
施設利用率	57.5	51.4	85.7	69.1	84.1	43.0	81.0	64.9	62.3
全国平均(令和3年度)	52.4	50.8	56.1	50.8	56.1	55.2	34.6	55.2	—

④ 配水管使用効率 (m³/m)

算式 年間総給水量 / 導送配水管延長

導送配水管1m当たりの給水量をみて、その効率を計るものです。量が多いほど使用効率がよく、住宅などの多い都市部では高くなりますが、住宅などが点在する山間部や農村では低くなります。山間部を抱える余呉木之本や西浅井で低くなっています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	県内平均 (令和3年度)
配水管使用効率	16.5	16.3	11.8	11.2	12.8	12.1	8.2	7.2	17.3
全国平均(令和3年度)	12.0	7.9	10.0	7.9	10.0	8.8	8.7	8.8	—

⑤ 固定資産使用効率 (m³/万円)

算式 年間総給水量 / 有形固定資産

有形固定資産1万円当たりの給水量をみてその効率を計るものです。量が多いほど使用効率がよく、人口密度が高い地域や設備投資が少ない事業では高くなります。近年設備投資の少ないびわと償却期間が終了した施設の多い浅井は高く、設備投資の大きい木之本では低くなっています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	県内平均 (令和3年度)
固定資産使用効率	8.6	13.9	14.5	7.3	9.5	3.9	7.2	6.5	7.1
全国平均(令和3年度)	5.0	4.6	5.4	4.6	5.4	4.8	4.2	4.8	—

6 主要事業の状況

(1) 企業団、びわ、湖北小今・賀 水道事業統合事業

下坂浜浄水場の配水区域を旧びわ町全域と旧湖北町小今、賀へ拡大するため、びわ地区へ送水するための水道管路整備の設計および小今、賀への連絡管布設工事跡の舗装復旧工事を行いました。なお、びわ地区への水道管路整備事業は継続事業として行っています。

地区	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
企業団							
びわ			継	続	事	業	
小今賀							



(2) 企業団八条山送水管布設替工事

継続事業として、八条山への送水管布設替工事を令和5年度に繰り越して実施します。

地区	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
企業団			継	続	事	業	



(3) 八条山配水池延命化工事(企業団)

老朽化が進む八条山配水池の延命補強工事を行うもので、補強の方法や工事の進め方を検討する基本計画業務を策定しました。

(4) 下坂浜浄水場活性炭注入設備更新工事(企業団)

プランクトンによる生臭臭やカビ臭を防止するため、下坂浜浄水場の活性炭注入設備を更新するもので、令和2年度から繰り越して実施しました。

(5) 浅井上水道 再構築事業

遊離炭酸数値の高い野村浄水場に除去設備を増設し、濁水の発生とともにクリプトスポリジウムの高リスクの高い高山浄水場に急速ろ過設備を増設します。野村浄水場については令和5年度に繰り越して、高山浄水場改造については、令和6年度までの継続事業として実施します。

また、老朽化が進む七尾高区中継ポンプ場を改修する工事の設計を委託しました。



野村浄水場



高山浄水場

地区	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
野村							
高山			継続事業				

(6) 高月、木之本水道事業統合事業

高月上水道の配水区域を木之本簡易水道区域へ拡大するため、新井戸の造成および高月浄水場へ接続するための配管工事を令和5年度に繰り越して実施します。

地区	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
高月							



(7) 湖北中部簡易水道 浄水場電気設備更新工事

老朽化が進む湖北中部浄水場の電気設備更新工事を、令和5年度に繰り越して実施します。



湖北中部浄水場

(8) 西浅井簡易水道 集福寺、菅浦浄水場整備事業

菅浦浄水場において、送水ポンプおよび配管の更新を行いました。集福寺浄水場アルカリ度制御機能の増設工事および菅浦浄水場沈でん池攪拌機モーター更新工事については、令和5年度に繰り越して実施します。



菅浦浄水場

(9) 配水管整備事業

送配水管路のうち漏水の危険性の高い区間や老朽化した区間の水道管路更新、道路や河川工事に伴い支障となる区間の移設、水道工事跡の舗装本復旧工事等を実施します。

【浅井】令和4年度から5年間の継続事業として、漏水が多発する七尾低区の水道管路更新事業を行います。令和4年度は2工区の布設替えおよび1工区の舗装復旧工事を完了しました。

【湖北】令和2年度から5年間の継続事業として、湖北町山本地区での基幹管路更新事業を行っております。令和4年度は、設計委託業務、布設替えおよび舗装復旧工事を完了しました。

また、令和4年度から5年間の継続事業として、湖北町津里、尾上、今西、延勝寺地区の水道管路更新事業を行います。令和4年度は設計業務を完了しました。

【高月】令和2年度から4年間の継続事業として、森本地区の水道管路更新事業を行い、令和4年度は布設替え工事を完了しました。

また、高野地区において水道管路更新工事を行うため、設計業務を繰り越して実施します。

【木之本】令和4年度から4年間の新たに継続事業として、廣瀬地区の水道管路更新事業を行います。令和4年度は設計業務を完了し、布設替工事を令和5年度に繰り越して実施します。

【余呉木之本】八戸配水池と前後の石綿セメント管を廃止するため管路整備を行います。令和4年度はJR横断箇所の詳細設計業務を完了しました。

浅井	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
七尾低区			継	続	事	業	
湖北西部	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
基幹管路	継	続	事	業			
各町内管路			継	続	事	業	
高月	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
森本	継	続	事	業			
高野							
木之本	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
廣瀬			継	続	事	業	
余呉木之本	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
八戸							

